

国分寺市健康増進計画実施計画（後期）

進捗状況評価報告書

（令和4年度）

国分寺市健康増進計画評価等委員会

目次

1. 令和4年度国分寺市健康増進計画評価等委員会の評価に関する基本的考え方と今後に向けて	P.1
2. 進捗状況評価の視点（各課による評価）	P.2
3. 進捗状況評価の視点（委員会による評価）	P.3
4. 評価票の見方	P.3
5. 国分寺市健康増進計画実施計画（令和4年度）進捗状況評価総括表	P.4
6. 進捗状況別の事業一覧（「目標どおり進行している」を除く）	
①やや取組が遅れている事業	P.5
②大幅に取組が遅れている事業	P.7
③コロナ禍により規模縮小した事業	P.7
④コロナ禍により未実施・中止した事業	P.9
⑤コロナ禍により内容変更した事業	P.10
7. 国分寺市健康増進計画実施計画評価（令和4年度）達成状況一覧	P.11

1. 令和4年度 国分寺市健康増進計画評価等委員会の評価に関する基本的考え方と今後に向けて

【令和4年度の評価について】

令和4年度の計画評価として、健康づくり全体に関わる意見について総括としてまとめます。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響が継続していました。そのような状況の中でも、市民の安全安心を最優先にしつつも、徐々に以前のように進めることができるよう、それぞれに工夫し苦労しながら各担当課が事業を実施していること、また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業は減少していることが確認できました。昨年度と同様に、やむなく事業を中止したり、内容を縮小や変更したりせざるを得なかったものについても、市民の安全安心を最優先として各担当課が対応したものと理解しています。進捗状況の評価については、各担当課による評価を委員会としても適当と判断します。

【今後に向けて】

我々が評価を担ってきた現在の健康増進計画の計画期間は、令和5年度の残り1年間となりました。

各事業についての評価に関連して、その指標についても見返してみると、各事業の実施回数や、件数、受診率といった状況でした。数値目標があり、その目標に対する達成状況について評価をすることはできます。ただし、健康増進計画の目標が国分寺市民の健康増進であることを踏まえると、担当課には各事業のアウトプットによる評価を超えて、各事業の成果が国分寺市民の健康増進にどれくらい寄与しているかといった視点で、アウトカムによる評価も考える必要があります。計画に位置付けている事業や、評価の仕組みの抜本的な更新については、次期健康増進計画に委ねるところです。今からでもそのような視点を持つことは必須です。

担当課においては、アウトプットによる評価に満足することなく、アウトカムによる評価の視点を持つことを期待します。また、次期計画の評価の仕組みの整備にあたっては、特に評価を、改善により活用することを念頭におくことを要望します。

また、現在の健康増進計画において重点課題とされている「働き盛り」世代等の健康づくりについては、重要なものであり、そのための取組の充実が必要と考えます。国が令和5年度に示した『健康日本21（第三次）』では、「ライフコースアプローチ」という考え方が導入されました。各々のライフステージに応じた取組とともに、中長期的視点に立ち、早期から健康を意識し、取り組むことの大切さも指摘されていると理解します。「働き盛り」世代等の健康づくりは、人生100年時代を踏まえると特に影響があると考えられますので、新しい計画にあった形で引き続き取り組まれることを期待します。

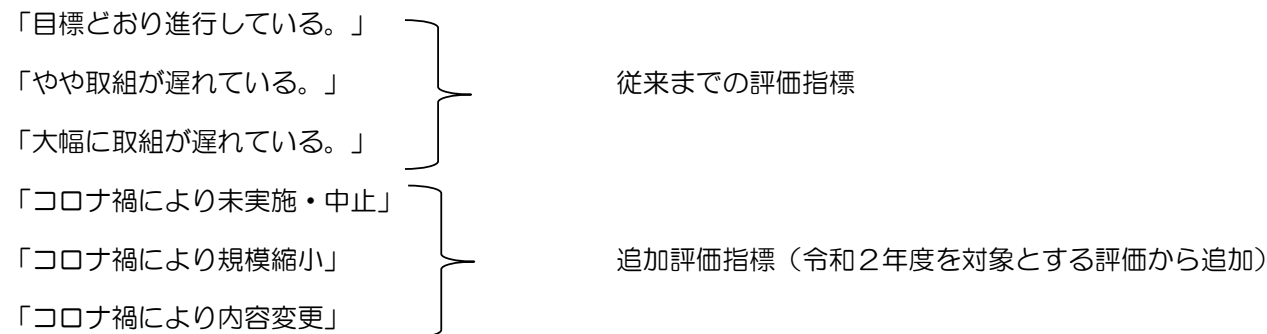
2. 進捗状況評価の視点（各課による評価）

（1）各年度末までの進捗状況評価

各年度末までの進捗状況进行评估します。

令和2年度評価の際、評価等委員会において、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、真に取組が遅れてしまっているものと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、取組が計画通りに進められなかったものについては区別すべきもののご意見を踏まえ、コロナ禍を理由とした指標を3つ追加しました。令和4年度においても引き続き新型コロナウイルス感染症対応が必要な状況が継続していたことから、下記の通り、従来の評価指標より3つ追加して各課にて状況評価を選択しました。

また、当てはまらない場合は自由記載とすることとしました。



（2）4箇年の達成状況評価（後期計画の評価：令和6年度実施、評価対象年度は令和2～5年度）

「4箇年を経て目標を達成することができたか。」という視点で、後期が終了した際に評価を行います。

A：目標以上に達成した（目標に対し100%以上を達成）

B：おおむね達成した（目標に対し80%以上100%未満を達成）

C：目標を下回った（目標に対し80%未満）

D：実施しなかった

3. 進捗状況評価の視点（委員会による評価）

令和4年度進捗状況の評価にあたり

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市では、イベント等を中止せざるを得ない状況が一部でありました。

また、実施する場合であっても、定員の制限や実施方法の変更等を行っている事業があります。

令和2年度の評価等委員会による評価を踏まえ、令和4年度も、従来の3つの指標に加え、「コロナ禍により未実施・中止」「コロナ禍により規模縮小」「コロナ禍により内容変更」の3つの指標を追加し、感染症拡大の影響を受けた事業は、これらの評価基準を選択しています。

4. 評価票の見方

基本目標	施策の方向性 (1)	通番	事業	事業概要	達成率 (2)	前年度比 (3)	令和4年度実績 (令和3年度実績) (4)	令和5年度 目標値(参考)	所管課 (5)	進捗状況評価	取組状況についての 理由・考察
2	2-1	27	給食地域交流会	地域の子育て世代に対して実際に給食を食べることを含めた情報提供を行う。	-	-	新型コロナウイルス感染症流行のため未実施(全10回中止) (新型コロナウイルス感染症流行のため未実施(全10回中止)代替措置として、配布予定の地域ビラにメニューや簡単な調理保育の様子を掲載。)	継続して実施	保育幼稚園課	コロナ禍により未実施・中止。	新型コロナ感染拡大防止対策があり、地域住民との交流方法が限られる。

(1)基本目標、施策の方向性：健康増進計画における施策の体系（後期計画参照）

(2)達成率：令和6年度（目標値）に対する令和4年度実績の割合

(3)前年度比：令和3年度実績に対する令和4年度実績の割合

(4)上段は令和4年度実績、下段の（ ）内は令和3年度実績*（令和4年度と実績が同じ場合は未記載）

(5)機構改革により、所管課が変更している場合、評価時点での課を上段、実績時点での課を下段〈 〉内に記載

5. 国分寺市健康増進計画実施計画（令和4年度）進捗状況評価総括表

進捗状況	令和4年度 (令和3年度)※	取組状況についての 理由・考察
目標どおり進行している	76件 (72件)	<p>・成人の各種健診・検診事業において、新型コロナウイルス感染症による中止は行わず、通年で予定どおり実施したが、令和3年度比では、受診者数、受診率ともに微減の傾向であった。66歳以上特定健診及び後期高齢者医療健診については、令和3年度と同様に、全て2月末日までの受診期限とした。子宮がん検診については、より若い世代からの受診定着を意図して、令和3年度に市独自クーポンの対象者を拡大(25歳・30歳・35歳・40歳の女性から21歳～40歳の女性に拡大)した経緯もあり、同年度は受診者が倍増したものの、同年度の受診者は翌令和4年度の受診対象としないため、当該年度受診者数は、令和3年度比で減少した。</p> <p>・健康相談及び健康教育事業は、感染症予防対策を講じてほぼ予定どおり実施した。対面による事業は、参加者の満足度が高く継続の必要性を感じた。また、感染症対策を契機としてオンライン等の活用に努めたが、感染症対策に拘わらず、より多くの市民が参加できる手法を検討していく必要がある。</p> <p>・妊娠期に行う面接(ゆりかご・こくぶんじ)や両親学級など、新型コロナウイルス感染症拡大の時期でもオンラインを活用した面接や事業の実施により、市民が安心して相談や情報共有できる体制を令和3年度に引き続き実施した。</p> <p>・乳幼児健診の場を活用して、乳がんの自己チェックシートや成人健診の案内を行い、保護者の健康増進意識の向上に努めた。また、健康に対して意識を高める妊娠期に両親学級を実施し、アルコールによる健康問題に関する情報や妊娠中の喫煙・受動喫煙のリスクについて、事業内でリーフレット配布などにより、情報提供を行った。</p>
やや取組が遅れている	7件 (2件)	P5参照
大幅に取組が遅れている	0件 (1件)	P.7参照
コロナ禍により規模縮小	5件 (7件)	P.7～8参照
コロナ禍により未実施・中止	5件 (6件)	P.9参照
コロナ禍により内容変更	3件 (8件)	P.10参照

※ 令和3年度評価より、進捗状況別の実数を明確にするため、重複してカウントしている再掲事業について件数を整理し、実事業(担当課)数とした。

※ 従来の通り、再掲事業を重複してカウントする方法による件数は以下の通り：

	目標どおり進行している	やや取組が遅れている	大幅に取組が遅れている	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により未実施・中止	コロナ禍により内容変更
令和3年度	85件	2件	1件	9件	6件	8件
令和4年度	89件	8件	0件	6件	5件	3件

6. 進捗状況別の事業一覧（「目標どおり進行している」を除く）

① やや取組が遅れている事業

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和4年度実績 (令和3年度実績)	令和6年度 目標値(参考)	所管課	取組状況についての 理由・考察
1	1-3	6	特定健康診査(国民健康保険, 40歳以上)	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象として, 医療保険者が毎年度特定健康診査等実施計画に定めた内容の健診を実施する。	76.7%	-0.77	受診率37.81% 対象者数17,172人 受診数6,494人 新型コロナウイルス感染症の受診控えを考慮し受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長 (受診率38.58% 対象者数17,353人 受診数6,694人 新型コロナウイルス感染症の受診控えを考慮し受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長)	受診率49.3%以上	健康推進課	周知方法の見直し。受診環境を拡大したことの周知など, 今後も工夫しながら実施する。
1	1-3	12	結核検診	結核の早期発見を目的とした検診。18歳以上を対象。	80.0%	21	受診者数48人 (健診同時実施12,592人) (受診者数27人 (健診同時実施12,513人))	受診者数60人以上	健康推進課	若い世代への周知。コロナ禍においても必要な受診ができるように周知するなど, 今後も工夫しながら実施する。
1	1-3	13	肝炎ウイルス検診	40歳以上で, 過去に一度も肝炎ウイルス検診を受診したことのない市民を対象に実施する。	85.6%	-8	受診者数 732人 (受診者数740人)	受診者数855人以上 (平成30年度受診者数以上)	健康推進課	周知・募集方法の見直し。コロナ禍においても必要な受診ができるように周知するなど, 今後も工夫しながら実施する。

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和4年度実績 (令和3年度実績)	令和6年度 目標値(参考)	所管課	取組状況についての 理由・考察
2	2-1	17-b	栄養講座・食育講座	栄養や食事、食育に関する講座の実施。	-	-	本多公民館:「子育て関連講座(時短料理(レシピ)と子育て)」、「グループ企画事業<農と食育のおいしい関係～これからの食育のカタチを考える～〉」、「異世代交流事業<子どもと大人の交流・体験広場(親子でクッキング)」 光公民館:「健康講座(薬膳と経絡ストレッチ)」 もとまち公民館:「多文化共生講座(食から学ぶ中国文化～香港編～)」 並木公民館:野菜の力がいっぱい～ごろごろスープ～ (本多公民館:「子育て関連講座(みんなで話そう 時短レシピと子育て)」 光公民館:「健康講座(薬膳と経絡ストレッチ)」)	10事業継続して実施	公民館課	新型コロナウイルスの感染防止対策を講じつつ、事業を実施していくことが重要である。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、食に関する講座を見送りその他の健康増進などに重点を置き事業を実施した公民館もある。今後は実施を検討していく。
2	2-1	37	食育指導	各小学校における栄養職員による食育指導(授業・給食時間での食育指導)。	93.6%	0.1	各校平均 年23.4回実施 (各校平均 年23.3回実施)	各校 年25回実施	学務課	バイキング給食などの感染リスクの高いものを除き食育活動は実施できている。引続き感染症対策を徹底し、様々な工夫をしながら食育指導を実施していく必要がある
2	2-1	44-d	体育館等個人開放・団体貸出し	福祉センターの貸出し	87.7%	1406	2,983件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) (1,577件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月25日～6月21日まで休館)	3,400件	地域共生推進課	新型コロナウイルス感染症がやや落ち着き始め、利用件数が戻ってきた。今後は、制限が大幅に解除されるが、市民に安心して利用できる環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。
3	3-2	44(再)-d	体育館等個人開放・団体貸出し	福祉センターの貸出し。	87.7%	1406	2,983件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) 1,577件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月25日～6月21日まで休館)	3,400件	地域共生推進課	新型コロナウイルス感染症がやや落ち着き始め、利用件数が戻ってきた。今後は、制限が大幅に解除されるが、市民に安心して利用できる環境づくりに向けて指定管理者と協議していく。
4	4-1 4-2	76	情報発信	市報、ホームページ、ツイッターなどの情報媒体を使い、対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	-	-13	ツイッター発信回数 0回 (ツイッター発信回数 13回)	継続して実施	社会教育課	個人情報に配慮し、各種媒体によって情報発信を進めていく。

②大幅に取組が遅れている事業
該当事業なし

③コロナ禍により規模縮小した事業

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和4年度実績 (令和3年度実績)	令和6年度 目標値(参考)	所管課	進捗状況評価	取組状況についての 理由・考察
2	2-1	34	農業祭	農畜産物の品質改善, 栽培及び肥育管理の合理化を図り, 都市農業の指針を確立し, 農業経営の安定と生産意欲の向上に努め農業振興に寄与するとともに, 自然環境保護と回復に深い関連のある農業を一般公開し, 市民との連携を深める。	-	-	11月4日, 5日に農業祭本祭を実施。本祭に前後し, 農業祭の一環としてハウストマト品評会, 立毛品評会, うど品評会を実施。新型コロナウイルス感染症対策のため, 農業祭本祭の一般観覧は中止となった。 (ハウストマト品評会, 立毛品評会, うど品評会を実施したものの, 新型コロナウイルス感染症対策のため, 農業祭本祭は中止となった。)	継続して実施	経済課	コロナ禍により規模縮小	新型コロナウイルス感染症対策のため, 同日・同場所で開催される国分寺まつりが中止となることで農業祭本祭は場所を変更して一般観覧を中止し規模を縮小して実施となった。今後, 感染症の対策を取った上で実施できるよう検討する必要がある。
2	2-1	44-c	体育館等個人開放・団体貸出し	公民館施設の貸出し	83.9%	5778	20,981件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症対策のため, 体調不良者専用スペース確保のため貸出しを中止していた部屋あり。 (15,203件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 4月24日～6月6日まで休館。4月～9月は夜間貸出を中止。)	25,000件	公民館課	コロナ禍により規模縮小	新型コロナウイルス感染予防のための活動自粛や感染症対策による一部部屋の貸出し中止のため, 年間の利用件数は元に戻っていない状態である。
3	3-2	44(再)-c	体育館等個人開放・団体貸出し	公民館施設の貸出し	83.9%	5778	20,981件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症対策のため, 体調不良者専用スペース確保のため貸出しを中止していた部屋あり。 (15,203件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 4月24日～6月6日まで休館。4月～9月は夜間貸出を中止。)	25,000件	公民館課	コロナ禍により規模縮小	新型コロナウイルス感染予防のための活動自粛や感染症対策による一部部屋の貸出し中止のため, 年間の利用件数は元に戻っていない状態である。

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和4年度実績 (令和3年度実績)	令和6年度 目標値(参考)	所管課	進捗状況評価	取組状況についての理由・考察
3	3-1	64	すくすくこくぶんじ	地域の親子に保育園に来てもらい、予防的観点から健康に関する保健講話を実施。健康相談も実施	400.00%	4	年5回計画し実施は4回。コロナ流行のため1回中止 (新型コロナウイルス感染症流行のため、未実施)	年1回程度	保育幼稚園課	コロナ禍により規模縮小	地域の親子に利用してもらいやすいように内容・時間帯を工夫する。
3	3-1	65	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学	①国分寺市立中学校職場体験受け入れ(各学校2名程度) ②親子参加型のフリーマーケットや、地域活動の一環としてのイベント。ボランティアおよび多世代の交流 ③地域のボランティアによるイベントおよび多世代との交流(午前・午後2回実施) ④第二小学校三年生全クラス参加	-	-	①引き続きコロナ対策により、職場体験の受け入れを中止。 ②ステージに自主グループの受け入れ、野菜・物品販売、ゲームコーナー等、30名のボランティアを受入れた。 ③コロナ対策でイベントを分散して実施。読み聞かせなど、自主グループの受け入れを行った。(ボランティアによるステージ6名受け入れ) ④屋内での施設見学は引き続きできなかったが、屋外にて、施設紹介を行った。	継続して実施	子育て相談室	コロナ禍により規模縮小	コロナ対策により、自主グループやボランティアの活動が減ってきているため、今後は積極的に活動の場の提供を行う必要がある。
3	3-2	73	利用者協議会	地域センターの利用団体の交流及び議論の場として開催される利用者協議会に参加・補佐する。	-	-	利用者協議会を実施した。(3館) (利用者協議会を実施した。(3館))	継続して実施	協働コミュニティ課	コロナ禍により規模縮小	利用者協議会の機能及び在り方について、研究していく。

④コロナ禍により未実施・中止した事業

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和4年度実績 (令和3年度実績)	令和6年度 目標値(参考)	所管課	進捗状況評価	取組状況についての 理由・考察
2	2-1	27	給食地域交流会	地域の子育て世代に対して実際に給食を食べることを含めた情報提供を行う。	-	-	新型コロナウイルス感染症流行のため未実施(全10回中止) (新型コロナウイルス感染症流行のため未実施(全10回中止)代替措置として、配布予定の地域ピラにメニューや簡単な調理保育の様子を掲載。)	継続して実施	保育幼稚園課	コロナ禍により未実施・中止	新型コロナ感染拡大防止対策があり、地域住民との交流方法が限られる。
2	2-1	35	JA協賛調理教室	JA東京むさし国分寺支店「セミナールーム」にてJAが企画した料理教室を市民向けに実施。食育や地産地消に直結する講座。	-	-	新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施	JA東京むさし国分寺支店が実施する食育や地産地消に直結する料理教室について、市報で市民に情報提供する。	経済課	コロナ禍により未実施・中止	市事業ではないため効果測定がしづらい。調理を伴うため、コロナ禍での実施方法を検討する必要がある。
3	3-1	69	地域センターまつり(5館)	子どもから高齢者までを対象に地域センターまつりを実施する。ダンスや健康体操などの利用団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、地域センターの利用が少ない世代も含め、多世代交流の場とする。	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止。	継続して実施	協働コミュニティ課	コロナ禍により未実施・中止	コロナ禍における市主催事業や他の地域センターまつりの開催状況などの情報を提供し、実施の可否について助言を行っていく。
3	3-1	70	地域センターだよりの発行協力	内藤地域センター利用者協議会の広報紙発行に協力し、利用団体の活動を広く地域に紹介する。	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、地域センターだよりの発行主体である利用者協議会の判断により、未実施となった。	継続して実施	協働コミュニティ課	コロナ禍により未実施・中止	実施主体である利用者協議会との協力体制を維持し、必要な支援を継続していく。
4	4-1 4-2	77	情報集約	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を集約し、市民・団体に発信していく。	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区医師会などが例年開催している講演会は、引き続き中止であったが、東京都肝疾患診療連携拠点病院の講座情報を市報掲載した。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区医師会などが例年開催している講演会が中止となり、市報への掲載がなかった。)	健康づくりに関する活動・団体の情報を整理・集約し、発信	健康推進課	コロナ禍により未実施・中止	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループ等の情報収集・発信の継続

⑤コロナ禍により内容変更した事業

基本目標	施策の方向性	通番	事業	事業概要	達成率	前年度比	令和4年度実績 (令和3年度実績)	令和6年度 目標値(参考)	所管課	進捗状況評価	取組状況についての 理由・考察
2	2-1	17-c	栄養講座・食育講座	①1～2歳児の栄養・食生活講習会 ②親子食事作り講習会 ③妊娠期からの食生活講習会	-	-	①実施(調理は動画を活用) 講座内に参加者同士が交流できる時間を設け、仲間づくりにつなげた。 ②③未実施 (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、調理、飲食などを伴う講座等の施設内での実施が難しいため、YouTubeにて動画を配信を行った。(視聴回数263回))	各年1回継続して実施	子育て相談室	コロナ禍により内容変更	調理方法は動画でわかりやすく学ぶことが出来たが、今後より良い講座の実施方法を検討する必要がある。
2	2-1	36	児童館の料理教室	子どもや乳幼児親子で参加できる料理の企画・実施。	-	-	※新型コロナウイルス感染症対策のため、調理活動は中止した。館庭での野菜の栽培や食育の観点を取り入れた制作等の活動を実施	料理企画65回 (6児童館合計)	子ども子育て支援課	コロナ禍により内容変更	新型コロナウイルス感染症対策のため、調理行事の取り組みができなかった。令和5年度には調理行事を再開するが、感染症対策を行いながらの実施の仕方を検討する必要がある。
2	2-1	60	歯と口の健康週間事業	歯と口の健康週間(6/4～6/10)のうちの日曜日に歯と口の健康に関するイベントを実施。	-	-	イベント中止 (同時開催口腔がん検診のみ実施) (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	継続して実施	健康推進課	コロナ禍により内容変更	口腔の健康を保つための体験を含む集合イベントを中止し、口腔がん検診のみ実施。今後も状況に応じて関係機関と協議し、集団イベントの実施を検討する。

7. 国分寺市健康増進計画実施計画評価（令和4年度）達成状況一覧

<基本理念> 一人ひとりの健康づくりを皆で支え合い、取り組めるまち

【基本目標 1】 健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する

施策の方向性 1-1 子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★1	健康情報のポスター作成	市内薬局等に健康講座や、食育などの情報をポスターにて掲示し、市民に広く周知する。	健康推進課	市内薬局 前期24か所後期26か所(薬剤師会会員)・市施設7か所(公民館等)・市HPに前期、後期に1種ずつ掲示。閲覧用二次元バーコードを食育リーフレットに掲載	市内薬局前期25か所、後期26か所(薬剤師会会員)・市施設7か所(公民館等)・市HPに前期、後期に1種ずつ掲示。閲覧用二次元バーコードを食育リーフレットに掲載。	市内全薬局及び市施設に、前期、後期1種類ずつ年間を通してポスターを掲示。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★2	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。		健康講座 年11回 食育講座 年3回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)	健康講座 年12回 食育講座 年3回	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
3	個別相談	電話・面接・訪問等による個別相談(保健・栄養・歯科)を実施。		保健相談:274件(生活習慣病0件) 栄養相談:25件 歯科相談:38件	保健相談:254件(生活習慣病0件) 栄養相談:29件 歯科相談:45件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

施策の方向性 1-2 自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★2(再)	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。 託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	健康推進課	健康講座 年11回 食育講座 年3回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止。)	健康講座 年12回 食育講座 年3回	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
3(再)	個別相談	電話・面接・訪問等による個別相談(保健・栄養・歯科)を実施。		保健相談:274件(生活習慣病0件 栄養相談:25件 歯科相談:38件)	保健相談:254件(生活習慣病0件) 栄養相談:29件 歯科相談:45件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
4	子どもの歯を守る連絡会	市、関係機関等が連携し「子どもの歯と口の健康づくり」に関する効果的な事業の推進を図るための検討や協議を行う。		年2回開催(うち1回書面開催)	年2回開催	年2回開催	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

施策の方向性 1-3 自らの健康状態を把握するために行動を起こす

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
5	健康診査(若年層, 30歳代, 生保等)	疾病の早期発見を目的とし, 若年層(25歳から29歳)及び30歳代(30歳から39歳)の市民を対象に健康診査を実施する。	健康推進課	【若年層】 受診率1.3% 対象者数8,433人 受診者数113人 【30歳代】 受診率3.1% 対象者数16,933人 受診者数527人	【若年層】 受診率1.1% 対象者数8371人 受診者数95人 【30歳代】 受診率2.8% 対象者数17,088人 受診者数484人	【若年層】 受診率1.62%以上 (平成30年度受診率以上) 【30歳代】 受診率2.46%以上 (平成30年度受診率以上)	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
6	特定健康診査(国民健康保険, 40歳以上)	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象として, 医療保険者が毎年度特定健康診査等実施計画に定めた内容の健診を実施する。		受診率38.58% 対象者数17,353人 受診数6,694人 新型コロナウイルス感染症の受診控えを考慮し受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長	受診率37.81% 対象者数17,172人 受診数6,494人 新型コロナウイルス感染症の受診控えを考慮し受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長	受診率49.3%以上	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。
7	後期高齢者医療健康診査	後期高齢者医療制度加入者(主に75歳以上)を対象として, 病気の早期発見・早期治療を目的として, 特定健康診査と同等内容の健診を実施する。		受診率52.14% 対象者数14,271人 受診数7,441人 新型コロナウイルス感染症の受診控えを考慮し受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長	受診率53.6% 対象者数14,745人 受診数7,903人 新型コロナウイルス感染症の受診控えを考慮し受診期間(医療機関)を一律2月末まで延長	受診率54.9%以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
8	人間ドック・脳ドック(30歳以上)	生活習慣病の予防及び早期発見・早期治療を目的とし, 30歳以上の市民を対象として人間ドック・脳ドックを実施する。		人間ドック 受診者数745人 脳ドック 受診者数238人	人間ドック 受診者数837人 脳ドック 受診者数256人	受診者数 ・人間ドック793人以上(平成30年度受診者数以上) ・脳ドック250人以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
9	特定保健指導	特定健康診査の結果, 内臓脂肪症候群の予防改善に努める必要のある者を対象として, 生活習慣改善の保健指導を行う。健診結果により動機づけ支援と積極的支援に分かれる。		特定保健指導実施率 15.6% 面談実施者のうちICT面談率15.4%(18件) 訪問面談率1.7%(2件)	特定保健指導実施率 16.6% 面談実施者のうちICT面談15.4%(18件) 訪問面談1.7%(2件)	特定保健指導実施率16.7%以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
10	糖尿病性腎症重症化予防	特定健康診査の結果, 糖尿病性腎症重症化のハイリスク者を対象として, かかりつけ医と連携の上, 保健指導を実施する。	保険年金課	事業対象者47人に勧奨し, 6人の参加があった。	事業対象者21人に勧奨し, 4人の参加があった。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★11	がん検診	各種がんの早期発見・早期治療を目的とした検診。 胃・肺・大腸がんは40歳以上対象。 乳がんは40歳以上(2年に1回)対象。子宮がんは20歳以上(2年に1回)対象。	健康推進課	受診者数 胃がん1,648人 肺がん2,760人 大腸がん13,235人 乳がん1,938人 子宮がん4,014人	受診者数 胃がん1,676人 肺がん2,817人 大腸がん13,254人 乳がん2,167人 子宮がん3,132人	平成30年度受診者数以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
12	結核検診	結核の早期発見を目的とした検診。18歳以上を対象。		受診者数27人 (健診同時実施12,513人)	受診者数48人 (健診同時実施12,592人)	受診者数60人以上	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。
13	肝炎ウイルス検診	40歳以上で, 過去に一度も肝炎ウイルス検診を受診したことのない市民を対象に実施する。		受診者数740人	受診者数 732人	受診者数855人以上 (平成30年度受診者数以上)	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。
★14	歯科健診	・妊婦歯科健診: 妊婦を対象に口腔内診査・歯みがき相談を実施。 ・乳幼児歯科健診: 2歳半頃の幼児及び3歳半頃の幼児を対象に口腔内診査, 仕上げみがきや幼児自身の歯みがき, フッ素塗布(希望者)を実施。 ・成人歯科健診: 歯科医師会医療機関にて, 20歳以上の市民対象に口腔内診査, 相談を実施。 ・高齢者歯科健診: 歯科医師会医療機関にて, 75歳以上の市民対象に, 口腔機能に関する項目を含む口腔内診査, 相談を実施 ・口腔がん検診: 視診による舌やその他口腔内粘膜の炎症や傷の検査を実施。		・妊婦116人 ・乳幼児(2歳半3歳半)145人, 予防処置(フッ化物塗布)136人 ・成人1,134人 ・高齢者583人 ・口腔がん0人 口腔がん検診は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	・妊婦114人 ・乳幼児(2歳半3歳半)132人, 予防処置(フッ化物塗布)122人 ・成人1,273人 ・高齢者844人 ・口腔がん30人	受診者数 ・妊婦170人 ・乳幼児(2歳半3歳半)270人, 予防処置(フッ化物塗布)250人 ・成人825人 ・高齢者125人 ・口腔がん65人	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★15	40歳・60歳検 診勧奨事業	節目である40歳及び60歳になる方を対象に、がん検診、歯科健康診査に関する個別通知により受診勧奨を実施。	健康推進課	40歳勧奨: 発送数 1,625件 60歳勧奨: 発送数 1,644件	40歳勧奨: 発送数 1,738件 60歳勧奨: 発送数 1,648件	継続して実施	目標どおり進 行している。	目標どおり進 行している。

【基本目標 2】 健康的な生活習慣を身につける

施策の方向性 2-1 すべての人がより良い生活習慣を身につけるための支援

分野 2-1-1 食育・栄養・食生活 「国分寺市食育推進計画」

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★1(再)	健康情報のポスター作成	市内薬局等に健康講座や、食育などの情報をポスターにて掲示し、市民に広く周知する。	健康推進課	市内薬局 前期24か所、後期26か所(薬剤師会会員)・市施設7か所(公民館等)・市HPに前期、後期に1種ずつ掲示。閲覧用二次元バーコードを食育リーフレットに掲載	市内薬局前期25か所、後期26か所(薬剤師会会員)・市施設7か所(公民館等)・市HPに前期、後期に1種ずつ掲示。閲覧用二次元バーコードを食育リーフレットに掲載	市内全薬局及び市施設に、前期、後期1種類ずつ年間を通してポスターを掲示。	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★2(再)	健康講座	生活習慣病予防や生活習慣改善に関する講座を実施する。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。		健康講座 年11回 食育講座 年3回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止。)	健康講座 年12回 食育講座 年3回	健康講座年10回以上 食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
16	「天平メニュー・国分寺ごはん」の活用	H26に市制50周年記念事業として、市栄養士がメニューを開発した。引き続きメニューを周知し、講座等に活用する。		・食育講座 年3回(新型コロナウイルス感染症対策のため2回中止。) ・保育園 小学校 中学校で給食の提供 ・市報 HPに掲載 ・レシピ チラシの配架 ・店舗1か所でメニュー提供	・食育講座 年3回 ・保育園、小学校、中学校での給食の提供 ・市報、HPに掲載 ・レシピ、チラシの配架	食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
17-a	栄養講座・食育講座	食事を楽しみながら生活習慣病予防や生活習慣改善を目的に、各種教室を開催し市民の健康の保持・増進を図る。	健康推進課	栄養講座 年5回 食育講座 年3回	栄養講座 年5回 食育講座 年3回	・栄養講座年3回以上 ・食育講座年3回以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
17-b	栄養講座・食育講座	栄養や食事、食育に関する講座の実施。	公民館課	2事業 本多公民館:「子育て関連講座(みんなで話そう 時短レシピと子育て)」 光公民館:「健康講座(菜膳と経絡ストレッチ)」	6事業 本多公民館「子育て関連講座(時短料理(レシピ)と子育て)」、「グループ企画事業(農と食育のおいしい関係 ~これからの食育のカタチを考える~)」、「異世代交流事業(子どもと大人の交流・体験広場)(親子でクッキング)」 光公民館:「健康講座(菜膳と経絡ストレッチ)」 もとまち公民館:「多文化共生講座(食から学ぶ中国文化~香港編~)」 並木公民館:「野菜の力がいっぱい~ごろごろスープ~」	10事業継続して実施	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。
17-c		①1~2歳児の栄養・食生活講習会 ②親子食事作り講習会 ③妊娠期からの食生活講習会	子育て相談室 (子ども家庭支援センター)	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、調理、飲食などを伴う講座等の施設内での実施が難しいため、YouTubeにて動画を配信を行った。(視聴回数263回)	①実施(調理は動画を活用) 講座内に参加者同士が交流できる時間を設け、仲間づくりにつなげた。 ②③未実施	各年1回継続して実施	コロナ禍により内容変更	コロナ禍により内容変更
18	個別栄養相談	健康の保持増進を図るため、個別栄養相談を実施する。	健康推進課	年12回実施	年12回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
19	離乳食講習会	離乳食に対する知識の普及を図り、母子の健康保持・増進に努める。離乳食の作り方だけでなく、仲間づくりの場とする。		年12回実施 (新型コロナウイルス感染症対策のため緊急事態宣言中は個別相談を実施)	年12回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★20	両親学級・乳幼児健診など母子保健事業での情報提供	母子保健事業を活用し、子どもだけではなく保護者の健康づくりの必要性や生活習慣病等について情報提供を実施。	健康推進課	・両親学級(栄養講話)年4回実施 ・乳幼児健診(集団)年72回実施	・両親学級(栄養講話)年4回実施 ・乳幼児健診(集団)年72回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
21	若い世代への食の情報提供チラシ配布	市内大学・高校等と連携し、大学生に生活習慣病予防や食の情報提供チラシ配布。		・市内大学1校, 高校3校の1年生, 専門学校1校の1・2学年, 私立中学校1校の1年生に, 配布。市HP掲載	・市内大学1校の1年生, 高校3校の1年生, 専門学校1校の1・2年生, 私立中学校1校の1年生に配布。構内掲示と校内HPへの掲載を行った。市HPへの掲載を行った。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
22	一般介護予防事業	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。	高齢福祉課	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年7回 ・介護予防教室 年6回 ・家族介護者交流会 年16回	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年6回 ・介護予防教室 年6回 ・家族介護者交流会 年18回 介護予防講演会実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
23	摂食指導	専門指導として摂食指導を取り入れ、摂食指導の知識・大切さを保護者へアプローチすると共に、指導員等の研修も兼ねて行う。	子育て相談室 (子どもの発達センターつくしんぼ)	摂食指導は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。 食事の形態や介助方法等の指導を受け、療育の中に取り入れた。	摂食相談は年4回(4月・7月・10月・1月)実施。 食事の形態や児の口の機能, 介助方法, 等々の指導を受けた。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
24	給食を通じた乳幼児期の食育指導	日々の給食提供から季節の食材や料理を伝える。 伝統的な行事にまつわる食事の提供により伝統食を伝える。 園内行事に合わせた食の提供等により、楽しい食体験を伝える。	保育幼稚園課 <子ども子育て事業課(保育園)>	毎月実施 年間66回	毎月実施 年間57回	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
25	保育園内における野菜等の栽培	さまざまな野菜(食材)を栽培し、食べることで野菜(食材)に興味を持たせる。 野菜(食べ物)の育ちを知らせる。		春季作・秋季作の年2期作とその収穫	春季作・秋季作の年2期作とその収穫	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
26	芋ほり等の農業体験	地域での農業体験を通して、食材を作っている人について伝える。 また自分の関わる地域の食材を伝える。	保育幼稚園課 〈子ども子育て事業課(保育園)〉	年2回実施	年2回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
27	給食地域交流会	地域の子育て世代に対して実際に給食を食べることを含めた情報提供を行う。		新型コロナウイルス感染症流行のため未実施(全10回中止)代替措置として、配布予定の地域ビラにメニューや簡単な調理保育の様子を掲載	新型コロナウイルス感染症流行のため未実施(全10回中止)	継続して実施	コロナ禍により未実施・中止。	コロナ禍により未実施・中止。
28	①市民農園 ②市民農園大学	①市民が野菜栽培を通じて土に親しむと共に生産の喜びを味わい、市民相互の交流を深めてより豊かな余暇生活を実現する。 ②市民に「農業・農業者・農場への関心と理解を深めてもらう」ことを理念として、地元農業者の協力と指導により、受講生の手で農作物の播種・定植から除草などの農場管理、収穫に至る一連の作業に取り組む体験学習を行う。	経済課	①市内5か所で実施(西恋ヶ窪については12月末で閉園)。4園319区画(西恋ヶ窪・戸倉・東元町・光町)の使用者入れ替えを行った ②受講生17名中16名が修了	①市内4か所で実施。うち1園126区画(西国分寺駅前)の使用者入れ替えを行った ②受講生29名中25名が修了	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
29	援農ボランティア募集	農業者の高齢化や後継者不在など、担い手不足の問題を抱えた農家が増加していることを受け、援農ボランティアの「養成」と「紹介」を「国分寺市市民農業大学」の受講生を対象として実施。援農活動を希望する認定者を、受入農家に紹介する制度。		市民農業大学受講生17名中16名が援農ボランティア養成講座を受講し、この内15名が援農ボランティア認定	市民農業大学受講生29名が援農ボランティア養成講座を受講し、この内25名が援農ボランティア認定	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
30	直売所マップの配布	農業振興補助金を活用し、JA東京むさし国分寺支店が制作した直売所マップを市役所の窓口等で配布する。		直売所情報を精査し、最新情報を掲載した直売所マップを配布	直売所情報を精査し、最新情報を掲載した直売所マップを配布	直売所情報を精査し、最新情報を掲載した直売所マップを配布	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
31	地場産農畜産物の周知	市民農業大学, 農業体験農園, ぶんじふれあい市, 農業祭, 農ウオーク等の農業関連事業を通じて参加者に対し, 市内産の野菜をPRする。	経済課	市民農業大学, 農業体験農園(全7か所)等を通じて市内産の野菜をPR 新型コロナウイルス感染症対策のため, 上記の事業以外は中止	市民農業大学, 農業体験農園(全7か所), 農ウオーク等を通じて市内産の野菜をPR 新型コロナウイルス感染症対策のため, ぶんじふれあい市は中止とし, 農業祭は一般観覧を実施せず規模を縮小して開催	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
32	農業体験	市民農業大学, 市民農園, 国分寺いきいき農園, 農業体験農園等の事業実施による市民の農業体験の場の提供。		市民の農業体験の場として, 市民農業大学, 市民農園, 国分寺いきいき農園(親子農業体験教室・野菜作り体験講習会含む), 農業体験農園等の事業を実施	市民の農業体験の場として, 市民農業大学, 市民農園, 国分寺いきいき農園(親子農業体験教室・野菜作り体験講習会含む), 農業体験農園等の事業を実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
33	農業体験農園	農業経営の一環として農家自らが開設し, 市民に連続した農業体験をしてもらう市民体験型の農園で, 種も肥料も野菜づくりに必要なものをすべて農家が用意。年間約20品目程度の多品種栽培を体験しながら, 収穫物を受け取れる。		市内7園にて開設(新規開設なし)	市内7園にて開設(新規開設なし) 農園主同士による情報交換会を開催し, 各農園の特徴や運営面の課題等を共有	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
34	農業祭	農畜産物の品質改善, 栽培及び肥育管理の合理化を図り, 都市農業の指針を確立し, 農業経営の安定と生産意欲の向上に努め農業振興に寄与するとともに, 自然環境保護と回復に深い関連のある農業を一般公開し, 市民との連携を深める。		ハウストマト品評会, 立毛品評会, うど品評会を実施したもの, 新型コロナウイルス感染症対策のため, 農業祭本祭は中止となった。	11月4日, 5日に農業祭本祭を実施。本祭に前後し, 農業祭の一環としてハウストマト品評会, 立毛品評会, うど品評会を実施。新型コロナウイルス感染症対策のため, 農業祭本祭の一般観覧は中止となった。	継続して実施	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により規模縮小
35	JA協賛調理教室	JA東京むさし国分寺支店「セミナールーム」にてJAが企画した料理教室を市民向けに実施。食育や地産地消に直結する講座。		新型コロナウイルス感染症対策のため, 未実施	新型コロナウイルス感染症対策のため, 未実施	JA東京むさし国分寺支店が実施する食育や地産地消に直結する料理教室について, 市報で市民に情報提供する。	コロナ禍により未実施・中止	コロナ禍により未実施・中止

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
36	児童館の料理教室	子どもや乳幼児親子で参加できる料理の企画・実施。	子ども子育て支援課 <子ども子育て事業課(児童館)>	※新型コロナウイルス感染症対策のため、調理活動は中止した。館庭での野菜の栽培や食育の観点を取り入れた制作等の活動を実施	※新型コロナウイルス感染症対策のため、調理活動は中止した。館庭での野菜の栽培や食育の観点を取り入れた制作等の活動を実施	料理企画65回 (6児童館合計)	コロナ禍により内容変更	コロナ禍により内容変更
37	食育指導	各小学校における栄養職員による食育指導(授業・給食時間での食育指導)。	学務課	各校平均 年23.3回実施	各校平均 年23.4回実施	各校 年25回実施	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。

分野 2-1-2 身体活動・運動

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★38-a	運動講座	①ストレッチ&ダンス ②リトミック ③自分でできるセルフケア ④パパと子どもの遊びの会	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	①未実施 ②2回 ③未実施 ④2回 東京都訪問型スポーツ・レクリエーション促進事業を活用し、年齢別(歩く前の子ども、歩ける子ども)パパと子どもの遊びの会を実施した。	①1回(3B体操) ②2回 ③未実施 ④2回 東京都訪問型スポーツ・レクリエーション促進事業を活用し、パパと子どもの遊びの会を実施した。	各年1回継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★38-b	運動講座	働き盛り世代でも参加しやすい日程に運動指導員を講師に運動講座を実施して、隙間時間に行える運動を紹介。託児付講座や土日開催など、対象者の参加しやすい工夫・テーマを取り入れて行う。	健康推進課	ウォーキング講座の実施(年4回) 65歳以上(2回) 参加者計 14人 65歳未満(2回) 参加者計 6人 (保育利用1人)	ウォーキング講座の実施(年4回) 65歳以上(2回) 参加者計 22人 65歳未満(2回) 参加者計 11人 (保育利用 無し)	年1回以上の実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
39	グループサークル団体登録	グループサークル団体の受付・登録を行う。	社会教育課	グループサークル団体登録数 147団体	グループサークル団体登録数 133団体	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
40	プレイステーション整備・運営(野外活動)	青少年が生き生きと安全に遊べる遊び場として、指定管理者制度により国分寺市プレイステーションの管理・運営を行う。	社会教育課<子ども子育て支援課>	年間利用者数 22,287人	年間利用者数 25,096人	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
41	スポーツ大会開催	各種スポーツ大会を開催する。	スポーツ振興課	平成30年度実施の7大会のうち、少年少女バレーボール大会・市民体操祭に2大会は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催中止。その他5大会は実施	当該7大会のすべてを実施した。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
42	スポーツ推進委員によるイベント	スポーツ推進委員により各種イベントを行う。	スポーツ振興課	スポレク広場18回, スポレクまつり1回, ポッチャ指導3回, 放課後子どもプラン活動3回 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり, 一部事業は中止となったが, スポーツイベントを概ね再開できている。	スポレク広場24回, スポレクまつり1回, ポッチャ指導3回, ウォーキング2回, ランニング教室1回, サイクルロゲイニング1回	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
22(再)	一般介護予防事業	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。	高齢福祉課	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年7回 ・介護予防教室 年6回 ・家族介護者交流会 年16回 介護予防講演会実施	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年6回 ・介護予防教室 年6回 ・家族介護者交流会 年18回 介護予防講演会実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
43	地域生きがい交流事業	高齢者がそれぞれの立場から参加し, 自ら多様な経験・技術を生かし, さまざまな生きがい活動を実践するため, 「生きがい創作・介護予防事業」等を行う。	健康推進課 (高齢福祉課)	年間延べ参加者数 4,532人 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 一部中止, 定員削減)	年間延べ参加者数 7,263人	年間延べ参加者数 8,000人以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44-a	体育館等個人開放・団体貸出し	いきいきセンターを管理運営(指定管理)し, 市民の健康増進活動の場を提供する。	健康推進課	いきいきセンター団体登録数 33団体	いきいきセンター団体登録数 33団体	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44-b		市内体育施設を維持管理し, 市民に活動の場を提供する。	スポーツ振興課	3施設 (市民スポーツセンター, 市民ひかりスポーツセンター, 市民室内プール)	3施設 (市民スポーツセンター, 市民ひかりスポーツセンター, 市民室内プール)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44-c		公民館施設の貸出し	公民館課	15,203件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 4月24日～6月6日まで休館。4月～9月は夜間貸出を中止	20,981件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症対策のため, 体調不良者専用スペース確保のため貸出しを中止していた部屋あり。	25,000件	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により規模縮小

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
44-d	体育館等個人開放・団体貸出し	福祉センターの貸出し	地域共生推進課	1,577件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月25日～6月21日まで休館	2,983件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,400件	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。
44-e		地域センター6館及び多喜窪公会堂の集会室等の貸出し。	協働コミュニティ課	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-3 こころの健康・休養・睡眠

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
45	①総合相談 ②フリートークキング	①0～18歳の子どもに関わる全ての人からの相談を専門職が受ける。 ②日々の子育ての中で聞きたいことや話したいことなど、みんなでおしゃべりしながら交流する。	子育て相談室 (子ども家庭支援センター)	①適時実施 ②0歳児対象10回、 テーマ別4回(うち、多胎児交流会2回)、 パパ対象4回実施し、 育児相談や友達作りの機会を提供した。	①適時実施 ②0歳児対象22回、 テーマ別10回(うち多胎児交流会2回)、 パパ対象6回実施し、 育児相談や友達作りの機会を提供した。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
46	メンタルヘルス講座	メンタルヘルスに関する講座を実施。精神面の気づきのポイントを理解してもらい、心の健康づくりや病気の早期発見・治療に結びつくようにする。	健康推進課	メンタルヘルス講座を1回実施 参加者計 5人	メンタルヘルス講座を1回実施 参加者計 6人	2年に1回以上実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★47	メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」	携帯電話やパソコンによりストレスや落ち込み度を簡単にチェックするもの。それを実施することで、どこに相談に行ったらよいか分かる仕組みになっている。		アクセス件数 年間15,371件	アクセス件数 年間 24,923件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
48	心の健康相談(精神保健相談)	精神科医師による相談。心の問題についての相談や、セカンドオピニオンとしての利用や受診の必要性の確認などを行う。	障害福祉課	11回/年実施 相談者延人数 23人	11回/年実施 相談者延人数 20人	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
49	妊産婦新生児訪問	妊産婦訪問時にEPDS(エジンバラ産後うつ病質問票)を含む自己記入式質問票を実施し、産後うつ病のスクリーニングや育児不安等、メンタルヘルスについて支援を行う。	健康推進課	産婦訪問実施率 89.5%	産婦訪問実施率 96.0%	産婦訪問実施率 95.0%以上	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
50	ゲートキーパー養成講座	年1回市職員を対象に自殺対策の専門家を講師に自殺対策講座を実施している。対象を市民や関係機関に拡大し、ゲートキーパーを増やす。		市職員、親子ひろばスタッフ対象に年1回実施 参加者13人	市職員、民生委員を対象に年1回実施 参加者15人	年1回以上実施 対象者を拡大	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-4 飲酒

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
46(再)	メンタルヘルス講座	メンタルヘルスに関する講座を実施。精神面の気づきのポイントを理解してもらい、心の健康づくりや病気の早期発見・治療に結びつくようにする。	健康推進課	メンタルヘルス講座を1回実施 参加者計 5人	メンタルヘルス講座1回実施 参加者6人	2年に1回以上実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
51	アルコール個別相談	アルコール依存症の方やアルコールが止められない方の個別相談。		相談件数0件(健康推進課) 相談件数9件(障害福祉課)	相談件数2件(健康推進課) 相談件数1件(障害福祉課)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★52	両親学級(妊娠中の飲酒のリスクを情報提供)	妊娠中の飲酒による胎児の影響について、リーフレットを配布し、保健師より説明を行う。		年16回実施(土曜日・いずみプラザ) うち5回オンライン 年2回(土曜・子ども家庭支援センター)	年15回実施(土曜日・いずみプラザ) 年2回実施(平日・いずみプラザ) 年2回(土曜・子ども家庭支援センター・他市施設)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★53	アルコールによる健康問題に関する情報提供	市報・ホームページ等で、情報提供を行う。		6月1日号市報ヘルスアップ通信とホームページに健康コラム「おうち時間が増えています。お酒との付き合い方に困っていませんか？」記事掲載	両親学級にて、飲酒について保健師講話やクイズを実施	年1回以上市報、ホームページに記事掲載	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-5 喫煙

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★54	喫煙及び受動喫煙のリスクや禁煙外来についての情報提供	市報・ホームページ・パンフレット等にて情報提供を行う。東京都受動喫煙防止条例の制定や健康増進法の改正に沿った周知をしていく。	健康推進課	・市報・ホームページへたばこの影響, 改正健康増進法の啓発記事を掲載するとともに禁煙週間にも関連記事を掲載 ・両親学級における啓発(保健師の話)	・市報・ホームページへたばこの影響, 改正健康増進法の啓発記事を掲載するとともに禁煙週間にも関連記事を掲載 ・両親学級における啓発(保健師の話)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★55	両親学級(妊娠中の喫煙のリスクを情報提供)	妊娠中の喫煙や, 副流煙による胎児への影響について妊婦やその家族に情報提供を行う。		年16回実施(土曜日・いずみプラザ) うち5回オンライン 年2回(土曜・子ども家庭支援センター)	年15回実施(土曜日・いずみプラザ) 年2回実施(平日・いずみプラザ) 年2回(土曜・子ども家庭支援センター・他市施設)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

分野 2-1-6 歯と口の健康

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
★14(再)	歯科健診	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科健診:妊婦を対象に口腔内診査・歯みがき相談を実施。 ・乳幼児歯科健診:2歳半頃の幼児及び3歳半頃の幼児を対象に口腔内診査、仕上げみがきや幼児自身の歯みがき、フッ素塗布(希望者)を実施。 ・成人歯科健診:歯科医師会医療機関にて、20歳以上の市民対象に口腔内診査、相談を実施。 ・高齢者歯科健診:歯科医師会医療機関にて、75歳以上の市民対象に、口腔機能に関する項目を含む口腔内診査、相談を実施。 ・口腔がん検診:視診による舌やその他口腔内粘膜の炎症や傷の検査を実施。 	健康推進課	受診者数 ・妊婦116人 ・乳幼児(2歳半3歳半)145人、予防処置(フッ化物塗布)136人 ・成人1,134人 ・高齢者583人 ・口腔がん0人 口腔がん検診は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	・妊婦114人 ・乳幼児(2歳半3歳半)132人、予防処置(フッ化物塗布)122人 ・成人1,273人 ・高齢者844人 ・口腔がん30人	・妊婦170人 ・乳幼児(2歳半3歳半)270人、予防処置(フッ化物塗布)250人 ・成人825人 ・高齢者125人 ・口腔がん65人	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
56	口腔機能向上健診	40歳以上の市民を対象に健診、咬合力測定、歯科医師の個別相談と併せて歯科衛生士による健康教育等を実施。		延べ人数207人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談)	延べ人数238人(健診・舌圧測定・口腔機能測定・個別相談)	延べ人数252人(平成30年度受診者数以上)	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★57	①乳幼児・2歳児歯みがきクラス ②成人歯科保健講座	①歯みがきクラス:乳幼児歯みがきクラスは1歳頃～1歳5か月児とその保護者、2歳児歯みがきクラスは2歳頃～2歳5か月児とその保護者を対象に、口腔機能や虫歯予防に関する健康教育と相談を実施。 ②成人:歯科医師等による歯科保健健康教育、歯科衛生士による実習相談等を実施。		・乳幼児歯みがきクラス90組 ・2歳児歯みがきクラス45組 ・成人講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス104組 ・2歳児歯みがきクラス35組 ・成人講座年1回実施	・乳幼児歯みがきクラス138組以上 ・2歳児歯みがきクラス95組以上 ・成人講座継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
58	歯科医療連携推進事業	歯科衛生士が障害者等歯科相談窓口でかかりつけ歯科医を探すことが困難な障害者・在宅要介護者等からの相談を受け、歯科医師会と連携して身近な地域で適切な歯科医療を受けられるよう歯科医療機関の紹介を行う。	・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)97件 ・歯科衛生士訪問4件 ・歯科医師訪問2件	・相談及び連絡・調整(障害者等歯科相談窓口含む)103件 ・歯科衛生士訪問2件 ・歯科医師訪問3件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。	

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
59	個別歯科相談	歯科衛生士が電話・面接・訪問により歯と口に関する相談を実施。	健康推進課	延べ件数59件 (電話・面接・訪問)	延べ件数45件 (電話・面接・訪問)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
60	歯と口の健康週間事業	歯と口の健康週間(6/4～6/10)のうちの日曜日に歯と口の健康に関するイベントを実施。		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	イベント中止 (同時開催口腔がん検診のみ実施)	継続して実施	コロナ禍により内容変更	コロナ禍により内容変更
4(再)	子どもの歯を守る連絡会	市、関係機関等が連携し「子どもの歯と口の健康づくり」に関する効果的な事業の推進を図るための検討や協議を行う。		年2回開催(うち1回書面開催)	年2回開催	年2回実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
★15(再)	40歳・60歳検診勸奨事業	節目である40歳及び60歳になる方を対象に、がん検診、歯科健康診査に関する個別通知により受診勸奨を実施。		40歳勸奨: 発送数 1,625件 60歳勸奨: 発送数 1,644件	40歳勸奨: 発送数 1,738件 60歳勸奨: 発送数 1,648件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
22(再)	一般介護予防事業	「介護予防把握事業」「介護予防普及啓発事業」「地域介護予防活動支援事業」「一般介護予防事業評価事業」「地域リハビリテーション活動支援事業」から構成される。		委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年7回 ・介護予防教室 年6回 ・家族介護者交流会 年16回 介護予防講演会実施	委託地域包括支援センターにて開催 ・転倒予防教室 年6回 ・介護予防教室 年6回 ・家族介護者交流会 年18回 介護予防講演会実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
61-a	歯科健診	嘱託歯科医師による歯科健診。健診当日欠席した未受診児には嘱託歯科医院を受診してもらい、1か月間は無料で健診を受けてもらう。	保育幼稚園課 〈子ども子育て事業課(保育園)〉	年1回実施。(本年度は6月に実施)	年1回実施。(本年度は6月に実施)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
61-b		小中学校歯科健診の実施。	学務課	年1回実施	年1回実施	年1回実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
61-c		嘱託医による歯科健診を実施。	子育て相談室 (子どもの発達センターつくしんぼ)	歯科健診は年2回実施。 歯科衛生士による歯科講座については、感染症防止の観点から講座のみを実施し、講座終了後に個別相談の時間を設けた。	歯科健診は年2回実施。 歯科衛生士による歯科講座については、感染症防止の観点から講座のみを実施し、事前に質問を募り回答してもらった。また個別の相談の時間を設けた。	年2回継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
62	ほけんだよりの活用	公立保育園等で作成する「ほけんだより」にかめちゃんぬりえを載せキャラクターの周知と同時に噛むことの重要性を周知。	子ども子育て事業課(保育園)	むし歯予防デーと合わせて、ほけんだより6月号に掲載	むし歯予防デーと合わせて、ほけんだより6月号に掲載	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
63-a	歯みがき指導	看護職が年長児に歯みがき指導を実施。幼児には虫歯予防などの保健指導を実施。	保育幼稚園課 〈子ども子育て事業課(保育園)〉	10月に歯磨き習慣を設けた。コロナ流行中のため、チェックシートを用いて朝夕の歯磨きを確認した。また3月の実施では歯ブラシを持参し感染予防のためテラスで指導した。	6月に虫歯予防の保健指導を実施。さらに年長児には10月に歯磨き習慣を設けチェックシートを用い朝夕の歯磨きを確認、コロナ流行のため歯磨き指導を模型にて実施	年1~3回程度実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
63-b		小学校4年生を対象とした歯磨き指導の実施。	学務課	年1回	年1回	年1回	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
63-c	歯みがき指導	昼食後に歯みがきを行うとともに、歯みがきの習慣をつけるプログラムを実施する。	子育て相談室 (子どもの発達センターつくしんぼ)	感染防止対策を講じた上で実施した。	感染防止対策を講じた上で実施した。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

【基本目標 3】 地域の中で健康づくりを活性化する

施策の方向性 3-1 地域のつながり強化

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
64	すくすくこくぶんじ	地域の親子に保育園に来てもらい、予防的観点から健康に関する保健講話を実施。健康相談も実施。	保育幼稚園課 <子ども子育て事業課(保育園)>	新型コロナウイルス感染症流行のため、未実施	年5回計画し実施は4回。コロナ流行のため1回中止	年1回程度	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により規模縮小
65	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学	①国分寺市立中学校職場体験受け入れ(各学校2名程度) ②親子参加型のフリーマーケットや、地域活動の一環としてのイベント。ボランティアおよび多世代の交流 ③地域のボランティアによるイベントおよび多世代との交流(午前・午後2回実施) ④第二小学校三年生全クラス参加	子育て相談室 (子ども家庭支援センター)	①②引き続きコロナ対策により、ボランティアの受け入れを中止。②について、ぶんぶんチャンネルにより広報番組放映を行った。 ③コロナ対策でイベントを分散して開催するなど、日常の活動に近い形で読み聞かせを行うなど、自主グループの受け入れを行った。 ④コロナ対策を講じて受け入れを行い、屋外にて説明を実施	①引き続きコロナ対策により、職場体験の受け入れを中止。 ②ステージに自主グループの受け入れ、野菜・物品販売、ゲームコーナー等、30名のボランティアを受入れた。 ③コロナ対策でイベントを分散して実施。読み聞かせなど、自主グループの受け入れを行った。(ボランティアによるステージ6名受け入れ) ④屋内での施設見学は引き続きできなかったが、屋外にて、施設紹介を行った。	継続して実施	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により規模縮小
66	ファミリー・サポート・センター事業の広報活動	市内の親子ひろばで、事業広報と会員拡大のための登録手続きも合わせて実施する。	子育て相談室	年18回実施 (3~4か月健康診査7回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11月まで中止)、親子ひろば11回)	年14回実施 ※参考 産婦・育児相談23回、児童館3回	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
67-a	出前講座	地域の団体からの健康講座の依頼に対して、保健師・栄養士・歯科衛生士が出向いて講座を実施する。	健康推進課	(栄養)年7回実施 (保健)年3回実施 (歯科)年4回実施	(栄養)年7回実施 (保健)年3回実施 (歯科)年5回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
67-b		健康推進課の親支援グループ時に保育、手遊び、ふれあい遊びを通して母の不安軽減と母子の愛着促進を促す。	保育幼稚園課<子ども子育て事業課(保育園)>	月1回実施(6~7月は申込無しのため未実施) 全10回実施	月1回(全12回)実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
67-c		健康づくりや介護予防に資する、地域課題に基づいた内容の出前講座を開催する。	高齢福祉課	委託地域包括支援センターと連携して、出張講座を6回実施	委託地域包括支援センターと連携して、出張講座を16回実施	地域包括支援センターと連携して継続	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
68	自治会・町内会連絡会	協働コミュニティ課で把握している125の自治会・町内会を対象として、連絡調整及び情報提供を行う。	協働コミュニティ課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面による代替開催	市内2か所で年2回、計3回開催(第2回は講演会形式で1回のみ) ※開催回数及び内容等を見直すため、アンケートを実施し、その結果を踏まえ、開催回数を変更	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
69	地域センターまつり(5館)	子どもから高齢者までを対象に地域センターまつりを実施し、ダンスや健康体操などの利用団体が日頃の活動の成果を発表するとともに、あまり地域センターを利用しない世代も含め、多世代交流の場とする。		新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止	継続して実施	コロナ禍により未実施・中止	コロナ禍により未実施・中止
70	地域センターだよりの発行協力	内藤地域センター利用者協議会の広報紙発行に協力し、利用団体の活動を広く地域に紹介する。		新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、地域センターだよりの発行主体である利用者協議会が開催されなかったため、未実施となった。	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、地域センターだよりの発行主体である利用者協議会の判断により、未実施となった。	継続して実施	コロナ禍により未実施・中止	コロナ禍により未実施・中止

施策の方向性 3-2 地域での健康づくり活動の支援

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
71	自主グループとの連携、社協との連携	介護予防・日常生活支援総合事業の中での連携を進める。	高齢福祉課	介護予防推進員の連絡会議にて、活動内容の共有と意見交換を行った。	介護予防推進員の連絡会議にて、活動内容の共有と意見交換を行った。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
72	地域センター登録団体の管理	地域センター6館を利用する登録団体の情報を管理し、要望に応じて当該団体の了解のもと公開する。	協働コミュニティ課	実施	実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
73	利用者協議会	地域センターの利用団体の交流及び議論の場として開催される利用者協議会に参加・補佐する。		利用者協議会を実施した。(3館)	利用者協議会を実施した。(3館)	継続して実施	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により規模縮小
★74	市民活動フェスティバル	地域で活動する様々な市民活動団体の情報を整理・集約し、市民・団体に発信していく。		年1回開催 (令和3年10月9日から11月5日)	年1回開催 (令和4年10月1日～30日)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
75	スポーツ登録団体の管理	スポーツ登録団体の登録・受付を指定管理者が行う。	スポーツ振興課	スポーツ登録団体数474団体(うち35団体は小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (令和3年度末現在)	スポーツ登録団体数449団体(うち43団体は小平市と締結した体育施設相互利用協定に基づく登録団体) (令和4年度末現在)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
44(再)-a	体育館等個人開放・団体貸出し	いきいきセンターを管理運営(指定管理)し、市民の健康増進活動の場を提供する。	健康推進課	いきいきセンター団体登録数 33団体	いきいきセンター団体登録数 33団体	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44(再)-b		市内体育施設を維持管理し、市民に活動の場を提供する。	スポーツ振興課	3施設 (市民スポーツセンター、 市民ひかりスポーツセンター、 市民室内プール)	3施設 (市民スポーツセンター、 市民ひかりスポーツセンター、 市民室内プール)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
44(再)-c		公民館施設の貸出し	公民館課	15,203件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月24日～6月6日まで休館、4月～9月は夜間貸出中止	20,981件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、体調不良者専用スペース確保のため貸出しを中止していた部屋あり。	25,000件	コロナ禍により規模縮小	コロナ禍により規模縮小
44(再)-d		福祉センターの貸出し。	地域共生推進課	1,577件(身体活動・運動での内訳利用数は不明) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月25日～6月21日まで休館	2,983件(身体活動・運動での内訳利用数は不明)	3,400件	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。
44(再)-e		地域センター6館及び多喜窪公会堂の集会室等の貸出し。	協働コミュニティ課	全7館で継続して実施	全7館で継続して実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

【基本目標 4】 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる

施策の方向性 4-1 対象者・年齢層に応じた情報の発信社会状況やニーズに応じた適切な情報内容
4-2

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
76	情報発信	市報, ホームページ, ツイッターなどの情報媒体を使い, 対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(健康推進課)	市報掲載件数 118 件 ツイッター発信件数 94 件	市報掲載件数 122件 ツイッター発信件数 53 件 ぶんじ子育てナビ 39 件	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
76		市報, ホームページ, ツイッターなどの情報媒体を使い, 対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(保育幼稚園課)	市報にて地域交流のお知らせを配信。ブログ・ツイッター・地域ピラにて情報発信(22回実施)	市報にて地域交流のお知らせを配信。ブログ・ツイッター・地域ピラにて情報発信。(13回実施)	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
76		市報, ホームページ, ツイッターなどの情報媒体を使い, 対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(子ども子育て支援課)	市報, ホームページ, ツイッターで情報発信を実施 16回実施	市報, ホームページ, ツイッターで情報発信を実施 28回実施	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
76		市報, ホームページ, ツイッターなどの情報媒体を使い, 対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(高齢福祉課)	・市報・ホームページで情報を発信 ・情報提供を希望した地域の団体に対しては, 必要時文書の発送を行い, 情報提供を実施した。	・市報・ホームページで情報を発信 ・情報提供を希望した地域の団体に対しては, 必要時文書の発送を行い, 情報提供を実施した。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
76		市報, ホームページ, ツイッターなどの情報媒体を使い, 対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(子育て相談室)	毎月の市報, ホームページ, ツイッターによる情報発信を継続して実施する。	市報やホームページ, ツイッターを活用し, イベントや講座等の情報発信を行った。	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。
76		市報, ホームページ, ツイッターなどの情報媒体を使い, 対象者に合わせて健康づくりに関する情報を発信していく。若い世代・働き盛り世代に対してインターネットの活用を充実させる。	各課(社会教育課)	ツイッター発信回数 13回	ツイッター発信回数 0回	継続して実施	やや取組が遅れている。	やや取組が遅れている。

通番	事業名	事業概要	担当課	実績値		目標値(参考) 令和6年度	進捗状況評価	
				令和3年度	令和4年度		各課の評価	委員会評価
77	情報集約	健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を集約し、市民・団体に発信していく。	健康推進課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区医師会などが例年開催している講演会が中止となり、市報への掲載がなかった。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地区医師会などが例年開催している講演会は、引き続き中止であったが、東京都肝疾患診療連携拠点病院の講座情報を市報掲載した。	健康づくりに関する活動・団体の情報を整理・集約し、発信	コロナ禍により未実施・中止	コロナ禍により未実施・中止
77(2)		健康づくりに取り組む地域活動団体や食育に関する団体、自主グループなどの情報を集約し、市民・団体に発信していく。	協働コミュニティ課	<ul style="list-style-type: none"> ・こらぼdeサロン(団体交流会)開催 ・こくぶんじ市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・こらぼdeサロン(団体交流会)開催 ・こらぼdeカフェ(団体交流会)開催 ・こくぶんじ市民活動センター登録団体情報誌発行 ・ホームページで情報発信 ・Twitterで情報発信 	継続して実施	目標どおり進行している。	目標どおり進行している。

※Twitterは、令和5年7月現在「X」に名称変更になっています。